

## 収入申立本人(年金)記入例

※収入および所得に制限があるため、申請者の収入状況を確認する書類です。必ず提出してください。

### 様式第4号(第7条関係) 簡易な収入額の申立書(申請者本人用) 【公的年金給付等受給者】

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」と一緒にご提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出ください。
- 下記にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

収入がない場合は「0円」と記入してください。

①申請者の前々年(令和2年1月～令和2年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。						
※年間の額をご記入ください。						
	金額			円	注意事項	
養育費【A】	2	4	0	0	0	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
給与収入【B】	1	0	0	0	0	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※課税証明書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】				0	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
年金相当収入【D】 (a-b)	8	1	7	0	0	※「年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】	1	0	0	0	0	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれません。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金
児童扶養手当相当額【b】	1	8	3	0	0	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を

令和2年分の源泉徴収票等で確認してください。

年金を受給している方は、年金通知書等で確認してください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(年額)

令和2年12月31日時点での児童数	支給額(年額)	※参考(月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円(年額)を加算してください。

「児童扶養手当相当額早見表(年額)」を確認し該当する金額を記入してください。  
(例)児童2人の場合は183,000円

②前々年(令和2年1月～令和2年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。	
年間収入額 (A+B+C+D)	2 0 5 7 0 0 0

※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

上記、「養育費【A】、給与収入【B】、事業収入または不動産収入【C】、年金相当収入【D】の合計額を記入してください。

(次ページに続きます。)

③要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

属性  父母  父母以外の養育者

該当項目をチェックしてください。

対象者の方にうち、令和2年12月31日時点において、16歳以上23歳未満の方は◎、70歳以上の方は○を記入してください。

- 以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。
- ・父が死亡または生死不明かつ母がない児童
  - ・母が死亡または生死不明かつ父がない児童
  - ・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
  - ・母が死亡または生死不明かつ父がいない児童
  - ・母が死亡したも又は母の生死が明らかでないもの
  - ・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
  - ・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
  - ・母が婚姻によらないで懐胎した児童

令和2年12月31日時点において、申請者の方が生計を同じくし、養っている親族(児童含む)等を記入してください。収入が103万円以下の方が対象となります。

収入基準Aの方  収入基準Bの方

(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童(令和2年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名をご記入ください。【※】

収入基準Aの方		
フリガナ 氏名	該当する場合は◎または 16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上 の親族、配偶者 (○)
1 モリグチ タロウ 守口 太郎	◎	
2 モリグチ ハナコ 守口 花子		
3 モリグチ サユリ 守口 さゆり		○
4		
5		

収入基準Bの方	
フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族
1	
2	
3	
4	
5	

上記表対象者の方の人数にチェックを入れてください。

(3) (2) でご記入いただいた人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。	基準額
<input checked="" type="checkbox"/> 0人	3,114,000円
<input type="checkbox"/> 1人	3,650,000円
<input type="checkbox"/> 2人	4,125,000円
<input checked="" type="checkbox"/> 3人	4,600,000円
<input type="checkbox"/> 4人	5,075,000円
<input type="checkbox"/> 5人	5,550,000円
<input type="checkbox"/> 6人以上	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(2) の人数にチェックしてください。	基準額
<input type="checkbox"/> 0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/> 1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/> 5人	6,100,000円
<input type="checkbox"/> 6人以上	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,600,000	円
ii (2) の◎の数×150,000円	150,000	円
iii (2) の○の数×100,000円	100,000	円
<b>収入基準額 (i + ii + iii)</b>	<b>4,850,000</b>	<b>円</b>
▽		
<b>年間収入額 (表面の②)</b>	<b>2,057,000</b>	<b>円</b>

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
<b>収入基準額</b>	<b>円</b>
▽	
<b>年間収入額 (表面の②)</b>	<b>円</b>

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

表面の②の金額を記入してください。※年間収入額(表面の②)が収入基準額(i + ii + iii)を下回っている場合は、支給対象となります。

上回っている場合

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- 【要件】に該当しています。
- 収入額が分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和●年●月●日

申請者氏名

内容の確認をしたら、日付と申請者氏名を記入してください。

「簡易な所得額の申立書」の記入をお願いします。